

ヘルスケア・ニューフロンティアシンポジウムを開催！

～ビッグデータの活用により革新的医薬品開発を促進～

神奈川県では、革新的医薬品や再生・細胞医療などの実用化促進に取り組んでいます。昨年11月にはスタンフォード大学医学部との間で「ライフサイエンス、ヘルスケア、未病等での連携・協力に関する覚書(MOU)」を締結しており、今後も神奈川からの国内外連携を積極的に推進する予定です。今般、こうした取組みの一環として、スタンフォード大学、ハーバード大学、東北大学東北メディカル・メガバンク機構等国内外から医薬品開発関連分野のキーパーソンを招聘し、医薬品開発の加速化に向けたビッグデータ等の活用について議論・検討するシンポジウムを開催します。

1 シンポジウム概要

(1) 名称 ヘルスケア・ニューフロンティアシンポジウム

「新たな臨床研究デザイン～ビッグデータ活用の可能性～」

(2) 日程 平成29年5月29日(月)9時30分から15時(開場9時)

(3) 会場 横浜シンポジア(横浜市中区山下町2産業貿易センタービル9階)

(4) 対象者 新たな医薬品の開発・実用化等に関心のある方

(5) 定員等 定員120名、同時通訳あり。参加無料。

〔当日のプログラムは裏面のとおりで。〕

(6) 主な登壇者(敬称略)

- ・ロナルド・パール(Ronald G. Pearl) /スタンフォード大学医学部麻酔科部長
- ・リー・ジェン・ウェイ(Lee Jen Wei) /ハーバード大学公衆衛生大学院教授
- ・山本雅之 /東北大学東北メディカル・メガバンク機構長
- ・竹内正弘 /かながわクリニカルリサーチ戦略研究センター長、北里大学薬学部臨床医学(臨床統計学)教授、ハーバード大学公衆衛生大学院 Adjunct Professor
- ・宮川繁 /大阪大学大学院医学系研究科外科学講座心臓血管外科学特任教授
- ・武田伸一 /国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所長
- ・永井宏忠 /厚生労働省医政局研究開発振興課課長補佐
- ・吉田易範 /国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)臨床研究・治験基盤事業部長
- ・桐生康生 /独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) 上席審議役

(7) 共催 スタンフォード大学、R&D ヘッドクラブ(製薬企業19社で構成(H29.1現在))

2 申込方法

参加を希望される場合は、5月25日(木)までに、下記からお申し込みください。

URL <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f531396/p1132392.html>

問合せ先・取材申込み先

神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室

ライフイノベーション担当課長

大木 電話 045-285-0038

国際戦略グループ

関口 電話 045-210-2725

ヘルスケア・ニューフロンティアシンポジウム
『新たな臨床研究デザイン〜ビッグデータ活用の可能性〜』

○日程 平成29年5月29日(月) 9:30~15:00(開場9:00)

○会場 横浜シンポジア(産業貿易センタービル9階)

9:30 開会

・神奈川県知事挨拶

9:40 講演 1

「スタンフォード大学医学部における Precision Health の動向」

スタンフォード大学医学部麻酔科部長 ロナルド・パール(Ronald G. Pearl)

9:55 講演 2

「AMED におけるビッグデータサイエンスを活用した臨床研究エコシステムの推進について」

国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)臨床研究・治験基盤事業部長
吉田易範

10:15 講演 3

「“Rational Medicine” Initiative について」

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) 上席審議役 桐生康生

10:30 セッション モデレータ かながわクリニカルリサーチ戦略研究センター長 竹内正弘

セッション1「レジストリを活用した新薬開発-Clinical Innovation Network の活用について」

●発表者・パネリスト

・厚生労働省医政局研究開発振興課課長補佐 永井宏忠

・国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所長 武田伸一

●パネリスト

・スタンフォード大学医学部教授 スティーブン・シェイファー(Steven Shafer)

・米国海軍サンディエゴメディカルセンター臨床試験部長 ジョン・マローン(John D. Malone)

・アストラゼネカ株式会社専務取締役執行役員研究開発本部長 谷口忠明 等

12:00(昼食休憩)

13:00 基調講演

「複合バイオバンクが拓く医学研究〜東北メディカル・メガバンク計画から臨床研究・医薬品開発へ」

東北大学東北メディカル・メガバンク機構長 山本雅之

13:45 セッション2「ビッグデータ等を活用した新たな臨床研究デザインについて―日米の動向について」

●発表者・パネリスト

・大阪大学大学院医学系研究科外科学講座心臓血管外科学特任教授 宮川繁

・ハーバード大学公衆衛生大学院教授 リー・ジェン・ウェイ(Lee-Jen Wei)

●パネリスト

・東北大学東北メディカル・メガバンク機構統合データベース室長 荻島創一

・スタンフォード大学医学部教授 パメラ・フラッド(Pamela Flood)

・米国海軍サンディエゴメディカルセンター臨床試験部科学部長 ミッチェル・デュコビッチ(Mitchell Dukovich) 等

15:00 閉会

※敬称略。

※プログラムは一部変更の可能性があります。